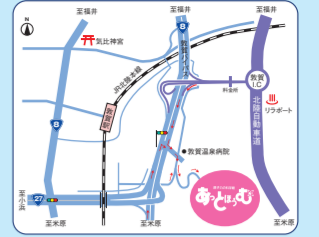


わか さ わん し ぜん 若狭湾の自然ウォッチング いそ い もの しら 磯の生き物を調べてみよう!!

磯辺にはたくさんの生き物が暮らしています。海は時間によって潮が満ち引きして水位が変わり、この水位が下がったとき磯にできる水たまりを、「潮だまり」と呼びます。潮だまりや岩の間、砂の中にすむ生き物を調べてみましょう。

公益財団法人 福井原子力センター
原子力の科学館



福井県敦賀市吉河37-1

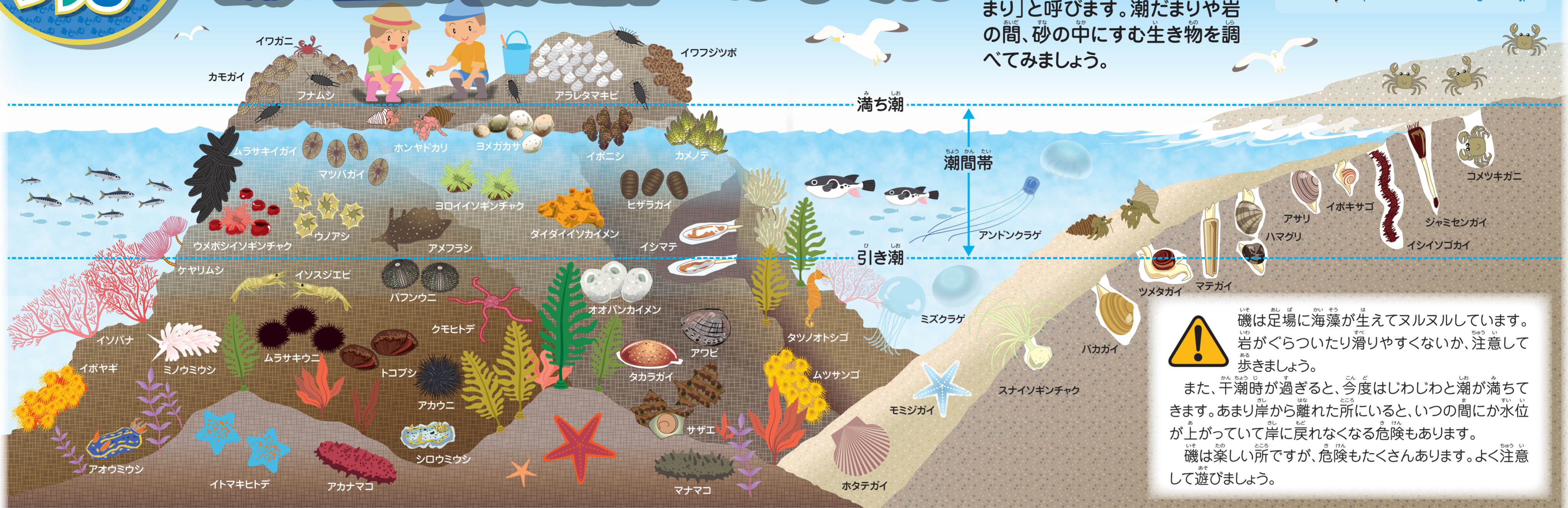
☎0120(69)1710

開館時間：9:00~17:00 休館日：年末年始

北陸自動車道敦賀インターから車で3分
J4北陸本線敦賀駅から車で10分

あっとほっと

http://www.athome.tsuruga.fukui.jp/



磯は足場に海藻が生えてヌルヌルしています。岩がぐらついたり滑りやすくないか、注意して歩きましょう。

また、干潮時が過ぎると、今度はじわじわと潮が満ちてきます。あまり岸から離れた所にいると、いつの間にか水位が上がって岸に戻れなくなる危険もあります。

磯は楽しい所ですが、危険もたくさんあります。よく注意して遊みましょう。



福井県海浜自然センター
〒919-1464
福井県三方上中郡
若狭町世久見18-2
TEL 0770-46-1101
FAX 0770-46-9000
http://fcnc.jp/

福井県海浜自然センターは、若狭湾の豊かな海や三方五湖の自然を学ぶことができる入館無料の水族館です。見るだけでなく、生きものに触ったり、餌をあげたりすることができます。

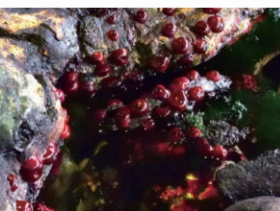
さらに貝殻や海藻など海の素材を使ったクラフト講座や磯の生き物観察、海釣りなど自然体験講座も開催しています。

刺胞動物

クラゲ、イソギンチャク、サンゴなどの仲間、体が柔らかく、刺激を受けると飛び出る毒針のある細胞(刺胞)が触手にあります。この触手で獲物を捕らえて食べます。



アンドンクラゲ



ウメボシイソギンチャク



ムツサンゴ

棘皮動物

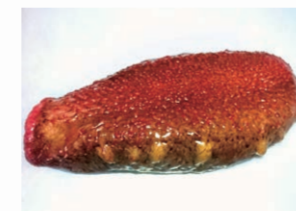
ウニ、ヒトデ、ナマコなどの仲間、丈夫な皮膚や棘のある殻を持っているものがいます。先端が吸盤状になった細長い突起(管足)で移動します。



ムラサキウニ



イトマキヒトデ



アカナマコ

海綿動物

岩などにくっつき、体の表面のたくさんの穴から水を取り入れ栄養分をこしらえて食べています。



ダイダイイソカイメン



オオバンカイメン

軟体動物

タコ、イカ、ウミウシ、二枚貝、巻貝などの仲間、体が柔らかく、頭と足、胴に分かれています。胴の中に内臓があり、表面は膜(外套膜)に包まれ、二枚貝や巻貝などでは、その外側を硬い殻が覆っています。



シロウミウシ



アメフラシ



ヨメガカサ



アラレタマキビ



イボニシ



ムラサキガイ

環形動物

ゴカイ、ミミズ、ヒルなどの仲間、たくさんの輪のような節が並んだ体のつくりをしています。



ケヤリムシ



イシインゴカイ

魚類

磯辺の豊富なプランクトンや稚魚を餌にしたり、産卵のためにやってくる小魚がたくさんいます。



コンズイ



タツノオトシゴ



メジナ



ホンペラ



キンバリ



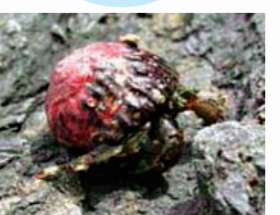
ドロメ



クサフグ

節足動物

カニ、エビ、ヤドカリ、フジツボなどの仲間、体は頭、胸、腹などの節に分かれています。硬い膜や殻のような骨格で覆われ、頭に目や触角などの感覚器があります。脱皮して成長します。



ホンヤドカリ



フナムシ



カメノテ



イワフジツボ



イワガニ